

Contents

- 1面 地域支部拡大 4面 新規地域支部
- 2面 スポーツ吹矢オープン大会 5面 オンライン大会
- 3面 広がる交流 深まる絆 6面 「スポーツ吹矢物語」

◎一般社団法人 スポーツ吹矢振興協会 会報・第8号
 ◎頒価 100円(送料別)
 【本部】〒104-0061 東京都中央区銀座2-12-5 銀座NFビル6階
 【事務局】〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町7-9 京桜興産ビル2階 TEL:03-6206-2673 FAX:03-6206-2674
 【E-mail】info@sports-fukiya.jp
 【URL】https://www.sports-fukiya.jp
 【発行所】一般社団法人 スポーツ吹矢振興協会
 【発行人】青柳 芳英
 【レイアウト】菅村 昭文



スポーツ吹矢

題字：青柳 清

地域支部の設立、全国で急加速!!

2022年は大会開催促進、心技練磨と会員交流を推進!!

昨年12月の「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」(以下振興協会)への改称から地域支部の設立が全国で相次いでいます。振興協会になってから今年3月までに新たに26支部が名乗りを上げました。東京都では合計11支部に到達し、福井県にはいきなり4支部、神奈川県でも新たに2支部が誕生、愛知県にも支部ができました。これを受けて振興協会では主催大会のほか都道府県単位の大会開催もどんどん充実させ、2022年は「心技練磨」と「会員交流」の推進に努めます。

昨年12月から26地域支部を認定 愛知県からは初の支部も

銀座から全国へ、昨年12月1日の「一般社団法人銀座スポーツ吹矢倶楽部」から「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」への改称から今年3月までに東京都、埼玉県、福井県に各4支部、長野県に3支部、神奈川県、富山県に各2支部、山形県、福島県、千葉県、茨城県、愛知県、岐阜県、鳥取県に各1支部が新たに私達の仲間に加わりました。

銀座から全国へ、昨年12月1日の「一般社団法人銀座スポーツ吹矢倶楽部」から「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」への改称から今年3月までに東京都、埼玉県、福井県に各4支部、長野県に3支部、神奈川県、富山県に各2支部、山形県、福島県、千葉県、茨城県、愛知県、岐阜県、鳥取県に各1支部が新たに私達の仲間に加わりました。

これで東京都は11支部、埼玉、長野の両県は各7支部、茨城、岐阜

会員・新規入会者の年会費無料

「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」は3月の理事会で2022年4月1日から会員と新規入会者の年会費を無料とすることを決めました。これまでは会員の皆様、新規入会者の皆様から20000円の年会費をいただいていたのですが「費用の垣根を極力低くする」という振興協会のお約束に沿って撤廃します。振興協会は、これからも会員の皆様に寄り添い、会員の皆様と一緒に「スポーツ吹矢」を国民的スポーツに育てます。

府県の半数以上に広がり、合計で100支部に近づいていることから2022年は都道府県大会など地域の大会も積極的に応援、主催大会と

合わせ「心技練磨」「会員交流」の推進も図ります。また振興協会では「日刊スポーツ杯スポーツ吹矢大会」「スポーツ吹矢オープン大会」「スポーツ吹矢オンライン大会」(山形県総支部と共催)に加え、今年の夏には新しい主催大会も検討中です。

「第二回スポーツ吹矢オープン大会」愛知、長野両県からも参戦、交流楽しむ

「第二回スポーツ吹矢オープン大会」が昨年12月10日、東京都中央区立総合スポーツセンターのメインアリーナで開催されました。

東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県の首都圏の皆様だけでなく、長野県や愛知県から合計61人の男女アスリートが参戦。



優勝者の中村仁三六段、日刊スポーツ杯優勝者の山崎英昭五段、下野和朗准師範など強者が勢揃い。その中で序盤から安定した得点を重ねた山本光男六段(東京都)が190点(満点210点)の高得点で優勝、初の栄誉を手に入れました。

10m男子は山本六段が190点で初優勝!!

新設の「マスターズ75」クラスは鈴木五段が優勝

8m男女は日刊スポーツ杯第二回大会の6m男女で優勝した吉田孝初段(埼玉県)が176点で制覇、6m男女は東京都の加藤安希子1級(東京都)が合計188点で優勝しました。

「ビック」な一年にしましょう!!

おかげ様で「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」として再出発してから全国で地域支部の設立が相次いでいます。特に嬉しいのは「仲間から是非、振興協会の会員となり段位を取得したいと要望があり、新支部を設立しました。これからも楽しく健康のために吹矢を広めたい」(横浜市の富岡典久・平台スポーツ吹矢クラブ支部長)などのお声がたくさん寄せられたことです。「楽しくなければ吹矢じゃない」は「スポーツ吹矢」創始者の青柳清の口癖で、振興協会の理念でもあり、誠にありがたいことです。地域支部が増えて来たことで2022年は地域の大会を含め大会開催を充実させることにしました。「心技練磨」も青柳清の口癖だったためです。合わせて様々な大会を通して会員様同士の交流も図ります。また振興協会の2022年のスローガンは「大(ビック)」とさせていただきます。会員の皆様と手を携え合って振興協会をビックにしたいと意気込んでいます。今年度も宜しくお願い申し上げます。



一般社団法人 スポーツ吹矢振興協会 代表理事 青柳 芳英

大激戦の「第2回スポーツ吹矢オープン大会」

他団体との交流も

「第2回スポーツ吹矢オープン大会」は全5クラスで初優勝者が誕生するなど大激戦が展開され会場を沸かせました。一方、同大会では他の吹矢団体との交流も行われました。

「一般社団法人日本マグネット吹矢協会」と交流戦

同大会では「一般社団法人日本マグネット吹矢協会」(藤森常昭理事長)の青木博夫副理事長が個人戦に参加してくれました。青木副理事長は「他の吹矢を体験することは刺激になります。これからも楽しく交流戦を続けていきたいです」と話してくれました。

振興協会では「スポーツ吹矢を国民的スポーツに育てたい」という創始者の夢を引き継いで今後も積極的に他団体に呼び掛けて交流を図ります。



左から日本マグネット吹矢協会 青木博夫副理事長、振興協会 青柳芳英代表理事、日本マグネット吹矢協会 藤森常昭理事長

大会成績



10mの部 男子		
優勝	山本 光男 六段	190
準優勝	中村 仁三 六段	188
第三位	山崎 英昭 六段	186



10mの部 女子		
優勝	フリー参加	178
準優勝	鈴木 佐多美 六段 (左)	174
第三位	小家 妙子 四段 (右)	172



8mの部 男女		
優勝	吉田 孝 初段	176
準優勝	増田 敬介 二段	174
第三位	室賀 伸善 二段	168



6mの部 男女		
優勝	加藤 安希子 1級	188
準優勝	二村 彰彦 無位	188
第三位	依田 禎子 2級	166



マスターズ 75 男女		
優勝	鈴木 紘一 五段	188
準優勝	青木 健次 四段	188
第三位	山田 将博 五段	176

撫子15年の「努力」

「基本動作」と「集中力」で六段位射止める!!

スポーツ吹矢 なでしこ列伝

鈴木 佐多美 六段位 (東京都)

ジェンダー平等は世界の願いである。とりわけ日本ではその取り組みが大きな課題になっているが、昨年12月、私たちの「(一社)スポーツ吹矢振興協会」に女性だけの地域支部が誕生した。

鈴木佐多美六段が立ち上げた東京都の「板橋区撫子(なでしこ)支部」である。

「スポーツ吹矢の楽しさ、素晴らしさをもっと多くの女性に知ってもらいたい」という鈴木佐多美六段がスポーツ吹矢を始めたのは子育てが一段落したころ。ご主人である鈴木義敬准師範(「板橋区中央支部」支部長)に勧められて筒を握った。

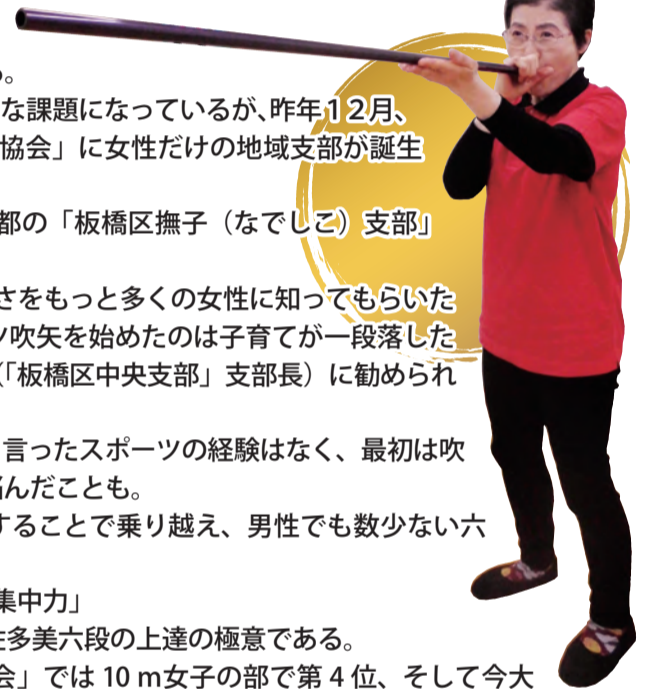
しかし、それまでの人生ではこれと言ったスポーツの経験はなく、最初は吹矢がめまぐるしく届かず、スポーツ音痴と悩んだことも。

それでも15年、諦めず「努力」することで乗り越え、男性でも数少ない六段位の称号を獲得した。

「基本動作」と「的に相対した時の集中力」

これが「努力」を重ねて来た鈴木佐多美六段の上達の極意である。

前回の「スポーツ吹矢オープン大会」では10m女子の部で第4位、そして今大会では準優勝。「次の大会こそトップを狙う!」と静かなる闘志を燃やし、今日ものに向かっている。



(振興協会広報担当 菅村昭文)

「スポーツ吹矢」は個人競技、人の所為にはできない!!

上達の極意は「努力・忍耐・我慢」

山本光男 六段位 (東京都)

スポーツ吹矢 サムライ列伝



手練れが総出場した「第2回スポーツ吹矢オープン大会」10m男子の部を制した。

序盤からの中心に矢を集中させて安定した得点を重ねた。そして190点(満点210点)の高得点を積み上げた。文句のない初優勝である。

スポーツ吹矢歴は5年目。学生時代はバスケットボールに汗を流し、社会に出てからはスキーとアクティブなスポーツに親しんだ。

それが「スポーツ吹矢」の体験会で「動から静へ」。その競技性に魅了され、わずか3年で六段位にまで昇段した。

「スポーツ吹矢は個人競技。人の所為にはできない」が持論。

「すべてが自分の力なので逃げ道がない」という。

「基本動作の腹式呼吸を大切に。そして努力・忍耐・我慢」

これがハイレベルな激戦を制したサムライの上達の極意である。

昨年3月「スポーツ吹矢」の生涯スポーツ・国民的スポーツを確信して「荒川スポーツ吹矢支部」を立ち上げた。

その支部長として今日も「スポーツ吹矢の普及」に奔走している。

(振興協会広報担当 菅村昭文)

頑張った!! 楽しかった!!

山田隆五 二段位
久しぶりの大会で点数的には満足できませんでしたが、次回大会も是非参加したいです。

二村博敏 二段位
「大会に出たい!」と息子に懇願され同行。なんと6m男女で準優勝。とても喜んでます!

浅井治朗 四段位
あまり良い結果がでませんでした。次回参加するときはリベンジしたいです!!

青木健次 四段位
マスターズで準優勝となりました。次回大会は本領発揮をして優勝したいですね!!

依田禎子 2級位
個人戦で第三位になりました! これからも精進して吹矢を楽しんでいきます。

大慈彌後 二級位
初めての大会でしたが、スポーツ吹矢は奥深くやり甲斐があります。すごく面白かったです。

(((「スポーツ吹矢」発進! 発信!!))) 広がる交流、深まる絆



「富山中央支部」「富山いきいき支部」が 合同で体験会を開催、20人以上が参加!!

「富山中央支部」(北川聡支部長)、「いきいき富山支部」(寺脇清子支部長)は1月13日、富山市の旧清水町小学校体育館で合同の体験会を開催しました。

当日は朝から雪が降り続き、厳しい寒さの中での開催となりましたが、予想をはるかに超える20人以上が参加、6台的的に向かって和気あいあい、楽しい一日となりました。



田口事務局長が東京から参加、激励!!

午後は「富山中央支部」の練習会が同市の旧総曲輪小体育館で行われ、東京から体験会に駆けつけた振興協会の田口貴事務局長も参加しました。

田口事務局長は「広い体育館はまるで冷凍庫の中にいるようでした。それでも両支部の皆様はカイロを片手にスポーツ吹矢の楽しさを懸命に訴えてくれました。本当に頭が下がりました。北川、寺脇両支部長、山田健二公認指導員をはじめ皆様ありがとうございました」と感激の様子でした。

田口事務局長、神奈川県「厚木五箭会」練習会に参加

(一社)スポーツ吹矢振興協会の田口貴事務局長は昨年12月1日、神奈川県厚木市の荻野運動公園体育館で行われた「厚木五箭会(あつぎごせんかい)」(栗山保会長)の練習会に参加しました。

「厚木五箭会」は「スポーツ吹矢」が普及している神奈川県でも伝統ある地域支部で40人の会員が「心技練磨」に励んでいます。

当日は栗山会長、女性アスリートとして高名な能條和子上級公認指導員ら20人以上の会員が練習に汗を流しました。

田口事務局長は「私の隣の栗山会長は重い500筒でパーフェクト。能條さんは弓道で鍛えた体で凛々しい見事な基本動作を披露してくれました。充実の一日でした」と感心しきりでした。



新潟県「見附健幸吹矢支部」が段位級位試験開催 ~振興協会の田口事務局長が補助審査員として参加~

「見附健幸吹矢支部」(齋藤榮作支部長)は3月26日、新潟県見附市の見附市今町公民館で段位級位試験を開催しました。

当日は齋藤支部長のほか鎌水秀穂公認指導員、東京から振興協会の田口貴事務局長が補助審査員として参加しました。試験には齋藤支部長を含め2人が挑戦しましたが、残念ながら2人とも不合格という結果になってしまいました。

田口事務局長は「緊張からか力が入り過ぎていたようです。実力は十分あるので次回こそは合格を勝ち取ってほしい。楽しみにしています」とエールを送りました。



「東京月島支部」VS「事務局チーム」がチーム対抗戦

「東京月島支部」(山崎英昭支部長)と振興協会の「事務局チーム」による5人对5人のチーム対抗戦が3月29日、東京都中央区の月島社会教育会館で開催されました。

「東京月島支部」は、今年1月に創設された新規支部で、山崎支部長(六段)は第一回の日刊スポーツ杯の10m優勝者です。

「事務局チーム」には田口貴事務局長のほか「南彩白岡支部」の間々田耕造支部長、市川まどかの会の益子幸三代表の大物二人が助っ人に加わっていただきました。

対抗戦は先鋒、次鋒、中堅、副将、大将を決め、各6Rで対決、結果は「東京月島支部」が3勝1分1敗で勝利しました。

「次の対戦支部を募集します!」という山崎支部長に対し田口事務局長は「地域支部も急増しているので全国で対抗戦を実施したい」と交流が広がることを期待しています。



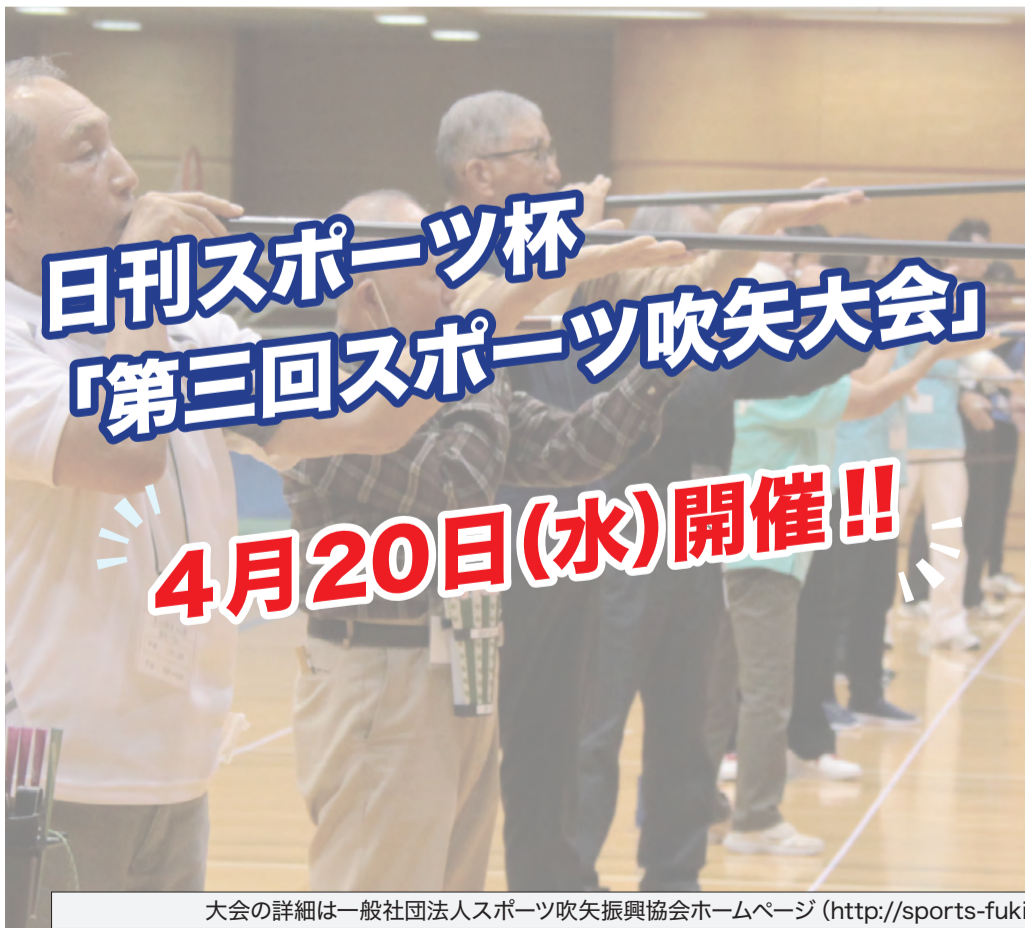
《地域支部競技会成績》

「第1回板橋スポーツ吹矢ロングラン大会」 ('21年11月~'22年1月、個人戦6R)【板橋区中央支部】

11月	①鈴木佐多美(190) ②土屋敏雄(188) ③堀井達矢(172) ④北原陽一(171) ⑤武内芙美子(164)
12月	①鈴木佐多美(190) ②土屋敏雄(186) ③鈴木喜世美(176) ④木内真弓(168) ⑤北原陽一(166)
1月	①土屋敏雄(186) ②鈴木佐多美(182) ③武内芙美子(180) ④木内真弓(176) ⑤北原陽一(170)

お詫言と訂正

会報誌・第7号の記事において間違いがありました。
 ●3頁「スポーツ吹矢オンライン大会2021」の成績表の帯タイトル【誤】~中間成績(4月~6月)→【正】~中間成績(7月~9月)
 ●5頁「七段位に下野准師範初挑戦で合格」の記事【誤】鈴木義敬准師範(上級公認指導員、五段)→【正】鈴木義敬准師範(上級公認指導員、六段)お詫びして、訂正させていただきます。



日刊スポーツ杯 「第三回スポーツ吹矢大会」

4月20日(水)開催!!

- 【日程】 2022年4月20日(水) 午前10:30~(受付9:30~9:45)
- 【会場】 中央区立総合スポーツセンター2F 主競技場(メインアリーナ) 東京都中央区日本橋浜町2-59-1 Tel 03-3666-1501
- 【定員】 120名(先着順)
※参加者全員に「NEW矢Lタイプ たまごピン」をプレゼント
- 【競技種目】
【Aクラス】男子10m 三段以上 【Bクラス】女子10m 三段以上
【Cクラス】男女8m 二段/初段 【Dクラス】男女6m 級位/無位
【Eクラス】8m 4月20日時点で75歳以上の希望者の方(段級位不問)
- 【ルール】 6Rの合計得点で順位を決定
- 【参加費用】 1人2,000円
- 【申込方法】 支部一括でも個人でも可。HPより申込用紙を出力し、郵送、メール若しくはFAXにてお申込み下さい。申込用紙の郵送またはFAX送信をご希望の方は、事務局までご連絡下さい。
- 【申込受付開始】 2022年3月10日(木)13:00より開始(先着順)
- 【申込締切】 2022年4月11日(月)17:00まで

「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」へ

全国で地域支部 続々誕生!!

埼玉

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
幸手サクラ支部
川田和彦支部長 (四段位)

「もっと楽しく!もっと自由に!」 吹矢を長く続けられる環境作りに取り組む!

「もっと楽しく!もっと自由に!」。これこそが我々の目指す活動であると考え、幸手サクラ支部を立ち上げました。活動は毎週金曜に幸手市コミュニティセンターで全体練習を、水・木曜日には香日向スポーツ施設にて自主練習を行っています。また偶数月には定例ミニ大会、奇数月には昇段・昇級試験を実施。年末には吹き納め、年始にはゲーム感覚の新春吹き始めの大会を開催しています。「楽しくなければ吹矢じゃない」をモットーに、会員の皆さんが楽しみながら長く吹矢を続けていけるような環境作りに取り組んでいきたいと思っています。

千葉

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
柏コスモス会支部
阿部敏夫支部長 (五段位・公認指導員)

明るく、楽しく、健康的に! 笑いの絶えない居心地の良い支部目指す

以前所属していた支部が2019年に解散。これからもスポーツ吹矢をもっと楽しみたいと継続希望の有志10名で新たに「柏コスモス支部」を立ち上げました。週1回2時間、月4回開催を目標にしています。支部会員皆が毎回の練習会を楽しみにしています。和気あいあいとした雰囲気の中で、意見を反映しながら、明るく、楽しく、健康的な支部で、一人一人が協力し、笑いの絶えない居心地の良い支部になるよう盛り上げていきたいです。

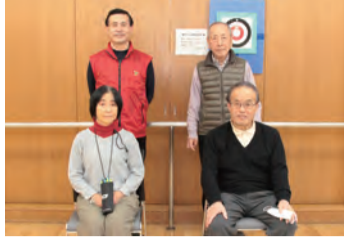


東京

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
東京月島支部
山崎英昭支部長 (六段位・公認指導員)

吹矢競技と交流楽しむ仲間が集う 地域の児童や教職員に体験会も

「スポーツ吹矢」をただ楽しむだけではなく、個人の技量向上も目指します。「心技練磨」とともに社会貢献や交流の場も広がります。練習は競技形式で1セット(6R)を4時間で複数回行い、個々のベストスコア更新を目標に取り組んでいます。社会貢献として、地域の児童や教職員を対象に体験会も行っています。年齢性別を問わず生涯スポーツとして認知されるような地域コミュニティづくりや、協会と一緒に「スポーツ吹矢」を楽しむ仲間の拡大に貢献していきます。



埼玉

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
戸田さくら草支部
勢頭詩子支部長 (六段位・公認指導員)

ゴルフクラブを筒に持ち替え「ナイスショット」 ど真ん中(黒点)7点へ!ホールインワン!!

ゴルフコンペ仲間が「スポーツ吹矢」に興味を持ったことがきっかけになり「皆で楽しもう」と支部を設立しました。日曜、祭日を中心に2時間ほど練習しています。高齢の初心者も多いため練習に根を詰めずに適度な休憩を入れ、呼吸法を大切に吹いています。そして「和気あいあい」と吹矢を楽しんでいます。ゴルフクラブを吹矢の筒に持ち替えナイスショット!会員の健康維持と大会参加を目標に励みます。各自、ど真ん中(黒点)7点へ!ホールインワン狙いで頑張ります。



東京

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
荒川スポーツ吹矢支部
山本光男支部長 (六段位・公認指導員)

スポーツ吹矢大会で上位入賞目指す 他の地域支部との交流も

「スポーツ吹矢」が大好きな仲間が集まり、和やかに楽しめる場があればとの要望を受けて新規支部を立ち上げました。「スポーツ吹矢」の練習はもちろん、他の地域支部との交流試合を活発にしなが、振興協会のスポーツ吹矢大会にも参加して上位入賞を目指しています。練習を通して会員相互の親睦を深め、腹式呼吸の効果で楽しく健康増進、そして「スポーツ吹矢」を愛する仲間作りを今後も続けていきます。



埼玉

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
フリーダム川口支部
下野和朗支部長 (准師範・七段位・上級公認指導員)

「吹矢ドクター」の下野七段の支部 一人ひとりの個性を活かし技術力を向上!!

「自由にかつ楽しく上達できる」そんな場を提供するために支部を立ち上げました。同時にスポーツ吹矢愛好家の皆様がお互いに親交を深めていける場にもしたいです。具体的にはスポーツ吹矢に関する様々な問題点を診断しながら、各人の個性を踏まえた無理のない指導と腹式呼吸をベースに納得の矢が吹けるように指導します。体験会などを通してスポーツ吹矢愛好家を育成もします。「吹矢ドクター」として支部独自の練習法なども検討中です。

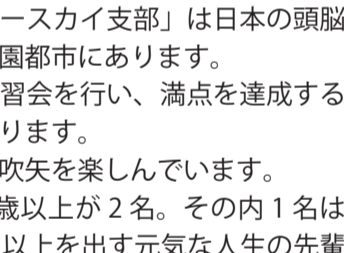


茨城

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
つくばブルースカイ支部
沼尻隆男支部長 (六段位・公認指導員)

交流試合や昇段試験の県内開催めざす 180点叩き出す90歳のアスリートも

私たち「つくばブルースカイ支部」は日本の頭脳が集中する筑波研究学園都市にあります。毎週土曜の午後に練習会を行い、満点を達成すると矢のプレゼントがあります。皆で和気あいあいと吹矢を楽しんでいます。支部員は8名で90歳以上が2名。その内1名は毎回の練習会で180点以上を出す元気な人生の先輩です。今後は他支部との交流試合や六段位の昇段試験なども県内でできるようにしていきたいです。



神奈川

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
平台スポーツ吹矢クラブ支部
富岡典久支部長 (五段位・公認指導員)

会員の健康と技量向上めざす 昇級昇段にもチャレンジ!!

平台町内会館で吹矢同好会を立ち上げて2年経ちました。活動を続けていくなかで、会員から「スポーツ吹矢振興協会の会員になり段位を取得したい!」との要望があり、この度、新支部を設立しました。月3回、平台町内会館で活動、および練習をしています。会員の健康と技量の向上を目指し、和気あいあいと吹矢の練習やビンゴゲームなども楽しんでいます。今後も吹矢の普及と、お互いの競技力の向上に努め、会員の昇級昇段を目指していきます。



鳥取・福井に支部誕生!!

鳥取

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
鳥取こくふ支部
森原健司支部長 (三段位)

基本動作を守る「スポーツ吹矢」を実践 生涯スポーツとして楽しく長く活動する

「スポーツ吹矢」を生生涯スポーツとして楽しみ、いきいきと健康的な生活が送れるようにと地域の会員たちと支部を設立しました。地区の公民館で毎週1回のペースで練習会を開催しています。5名中4名が女性ですので、いつも「和気あいあい」と一人ひとりのペースを大切に無理せず練習するように心掛けています。基本動作を守り、自分に合った吹き方を見つけていきます。楽しく長く活動することを第一に考えて仲間を増やしたいと思います。

福井

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
鯖江支部
田村康夫支部長 (二段位)

創始者の理念を継承 「もっと楽しく!もっと自由に!」普及拡大を目指す

「スポーツ吹矢」創始者・青柳清氏の理念を継承して福井の地にスポーツ吹矢振興協会の支部を立ち上げました。「もっと楽しく!もっと自由に!」福井県で振興協会の普及拡大を目指します。定例での練習は、日勤の方を考慮して、毎週月曜の午後7~8時の1時間、中学校の剣道場で一人1台の的を使用し、互いに競い合いながら練習を行っています。活動が夜ののための制約がありますが、市内で行われる関係団体のイベントにも参加し、スポーツ吹矢の良さをPRしながら会員数を伸ばしていきたいです。



長野

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
青木村健康スポーツ吹矢支部
増田久義支部長

自然あふれ、歴史ある青木村で技術向上 吹矢普及に努める タウン誌に活動を掲載

豊かな自然と田沢温泉、沓掛温泉の2つの出湯、さらに鎌倉時代に造営された国宝大法寺三重塔が鎮座する、我が青木村で「スポーツ吹矢」の和を広げています。月2回、青木村文化会館で活動および練習をしています。現在会員は15名で女性会員の割合が多く、基本動作をしっかり身に付けた上で和気あいあいとスポーツ吹矢を楽しんでいます。新規会員獲得のため月1回タウン誌に活動を掲載。今後は吹矢の普及と競技力の向上に努め、段位獲得も目指します。

新規支部、増々拡大中!! 今号ではご紹介しきれないため次号でも紹介します。

個人戦展望

6mは前期優勝者の山形県の水澤隆治二段(寒河江支部)を中心に鹿児島県の黒木論二段(鹿屋中央支部)、茨城県の木村とし子1級(土浦西支部)らとの争い。8mは前期優勝者の鹿児島県の下田利則五段位(鹿屋中央支部)を茨城県の黒沢とも子初段、兼村清雄初段(共に桜川スマイル支部)らが追う。10mは前期優勝者の鹿児島県の上甫木勇六段・准師範(鹿屋中央支部)が10月~12月を3連勝、東京都の「吹矢ドクター」下野和朗七段・准師範(フリーダム川口支部)らが逆転を狙う。

10~12月の個人戦3クラスのベスト3はいずれも200点台を記録、振興協会のレベルの高さをうかがわせた。

※記載の段位級位は2022年3月31日現在のものです。

団体戦展望

6mは前期優勝の土浦西支部(茨城県)に、なこそ吹風支部(福島県)、可児御嵩支部(岐阜県)、柏コスモス会(千葉県)らが挑む。8mは土浦西支部(前期優勝)、鹿屋中央支部、桜川スマイル支部が三つ巴の熱戦。10mは鹿屋中央支部(前期優勝)が10月~12月を3連覇、HAPPY堀船支部(東京都)、取手かわせみ支部(茨城県)らが追う。



「スポーツ吹矢オンライン大会2021」(一般社団法人スポーツ吹矢振興協会、山形県総支部共催、日刊スポーツ新聞社後援、ビックサクセス協賛)は、この3月で決着、いよいよ各部門の年間優勝が決まります。全国の地域支部や同好会の皆様の例会場・練習場をそのまま大会会場にした同大会には500人の吹矢アスリートが参加、日頃の「心技練磨」を競い合いました。今回は10月~12月の成績から各部門の優勝の行方を探ります。年間の優勝者など最終的な大会成績は次回会報で詳細します。(振興協会普及部長 堀井達矢)

いよいよ決着へ 10月~12月個人戦ベスト3は全員200点台!! 「スポーツ吹矢オンライン大会2021」

中間成績 (10月~12月)

Table with 6 columns: 個人戦/団体戦, 順位, 氏名, 所属, 得点. It is divided into three main sections: 10月, 11月, and 12月. Each section contains sub-tables for 6m, 8m, and 10m distances, listing top performers and their scores.

Section for '上級公認指導員' (Advanced Certified Instructors) and '公認指導員' (Certified Instructors). It features portraits and names of seven individuals: 山本光男, 山崎英昭, 長谷野勇, 手嶋英成, 山口恵子, 富樫寛, and 小池ひろ子.

「(一社)スポーツ吹矢振興協会」主催の上級公認指導員試験、公認指導員試験が3月31日、東京都中央区の中央区総合スポーツセンターで行われ、公認指導員1人、上級公認指導員に4人が誕生しました。

Section for '東京都・山形県・鹿児島県で上級公認指導員試験、公認指導員試験開催'. It includes portraits of 高根俊夫 (高根俊夫 准師範), 有賀西夫 (有賀西夫 准師範), and 中村仁三 (中村仁三 准師範).

「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」は「スポーツ吹矢」の指導者の模範となる准師範に島根県の高根俊夫五段(上級公認指導員)、長野県の有賀西夫五段(公認指導員)、埼玉県の中村仁三六段(上級公認指導員)の3人を新たに認定しました。高根五段は振興協会設立と同時に島根県で3支部を設立、同県の総支部長として抜群の指導力で普及に努めています。有賀五段は長野県を代表するアスリートのお一人で新規5支部の設立に尽力しました。

Section for '准師範に高根俊夫、有賀西夫 中村仁三の3氏'. It features a large portrait of 高根俊夫 and text describing the achievements of the three instructors.



「ほっと」開所式で、こけら落としする青柳清 (ダイセイコー社内報2005年5月号から)

まず、青柳清は、日本人が本当に求める温泉は本物の温泉、100%源泉かけ流しの温泉である、と考

「客の好むものを売るな。客のためにものを売れ」商売は世のため人のための奉仕として利益はその当然の報酬なり。これらは経営の神髄とされた松下電器(現パナソニック)の松下幸之助の言葉ですが、青柳清も同様の経営理念を持っていました。

それはダイセイコーの社員心得の一つ「ただ物を売るのはなくお客様に喜んでいただきたいという溢れ出る思いが大切であり『人のお役に立ちたい』という精神こそ商人の原点である」に表れています。

「スポーツ吹矢」は老若男女、身体の不自由な人にも楽しんで健康になれます。それだけでなく仲間作りにも役立ち、生き甲斐にもなります。

そこで青柳清は、全国の「スポーツ吹矢」の仲間が集い合って一緒に吹矢を楽しむ場所を設けたい、と考えました。

そして温泉地に「スポーツ吹矢」の研修所を開設する決断をします。

「日本人の温泉好きは文化で、それは今も昔も変わらない。温泉なら健康に良いし、仲間との語らいにも最適だから」と。

青柳清は決断するとすぐ行動に移します。

まず、青柳清は、日本人が本当に求める温泉は本物の温泉、100%源泉かけ流しの温泉である、と考

「100%源泉かけ流し」というのは湧き出た源泉に加水したり循環や濾過したりせず、そのまま湯船に流す温泉です。日本には47都道府県に27,000か所も源泉がありますが源泉かけ流しの温泉はその1%に過ぎません。

青柳清はその1%の中から28件の温泉を選び、それを自身ですべて巡り、立地など色々な面を考慮して伝統的な温泉地として日本中に知られる静岡県伊東市の温泉に白羽の矢を立てました。

当時はバブル崩壊後、大企業はコスト削減のため、温泉地に持っていた立派な保養所を売り出して、その一つが青柳清の目に叶いました。

伊東温泉の一等地の小高い別荘地に建つ研修所は青柳清によって「吹矢の宿「ほっと」と」名付けられ2005年5月8日、開所式が行われました。



第7回 伊豆・伊東温泉に吹矢の宿「ほっと」開設 全国の仲間集う

「ほっと」は大きな2階建て、エンターテインメントホールを抜けると吹矢の練習所になる多目的ホール、その奥は広い談話室。和室4部屋、和洋室2部屋、源泉かけ流し100%の浴室は景色の良い2階で10人が入れる大浴場と小浴場が並んでいました。中庭は夜にはライトアップされ建物は新築と見紛うほどでした。

吹矢練習所となった多目的ホールには4レーン(10m)の的台が置かれ、昇級・昇段試験なども行われました。

日本有数の保養地で「スポーツ吹矢」はもちろん、温泉も料理も楽しめる「ほっと」は、その後「ほっと倶楽部」(2010年5月)、「スポーツ吹矢館」(2012年10月)と名称が変わりましたが、青柳清の期待通り、日本全国から「スポーツ吹矢」の仲間が集う場所となりました。

2013年には月平均の利用者が1000人を超えるほどになり、2015年2月の閉館まで「スポーツ吹矢」仲間の「聖地」として愛されました。

「スポーツ吹矢」は老若男女、身体の不自由な人にも楽しんで健康になれます。それだけでなく仲間作りにも役立ち、生き甲斐にもなります。

そこで青柳清は、全国の「スポーツ吹矢」の仲間が集い合って一緒に吹矢を楽しむ場所を設けたい、と考えました。

そして温泉地に「スポーツ吹矢」の研修所を開設する決断をします。

「日本人の温泉好きは文化で、それは今も昔も変わらない。温泉なら健康に良いし、仲間との語らいにも最適だから」と。

青柳清は決断するとすぐ行動に移します。

まず、青柳清は、日本人が本当に求める温泉は本物の温泉、100%源泉かけ流しの温泉である、と考

「100%源泉かけ流し」というのは湧き出た源泉に加水したり循環や濾過したりせず、そのまま湯船に流す温泉です。日本には47都道府県に27,000か所も源泉がありますが源泉かけ流しの温泉はその1%に過ぎません。

青柳清はその1%の中から28件の温泉を選び、それを自身ですべて巡り、立地など色々な面を考慮して伝統的な温泉地として日本中に知られる静岡県伊東市の温泉に白羽の矢を立てました。

当時はバブル崩壊後、大企業はコスト削減のため、温泉地に持っていた立派な保養所を売り出して、その一つが青柳清の目に叶いました。

吹矢ドクター 下野七段のスポーツ吹矢 免許皆伝 その⑦



「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」の准師範・下野和朗七段(上級公認指導員)が「スポーツ吹矢」上達のためのポイントをアドバイスする「免許皆伝」の7回目は《矢が届かない悩み・矢のトラブル解決》です。YouTubeの免許皆伝と併せて実践すると、さらにわかりやすく効果的です!!

■矢が届かない悩み・矢のトラブル解決

今回は「矢が届かない悩み・矢のトラブル解決」について述べていきます。

矢が届かない悩み解決

よく、8mまでは良かったけれど、距離が10mになると大きな壁があり、矢が届かないと悩んでいる方が多くいるようです。そこには、「的までの距離が長くなると、息が弱いので矢が届かない」といった思い込みがあるようです。

1. 矢が的に届かない原因

- ①矢が落下することを認識していない場合が多いです。吹いた矢の滞空時間が長いほど矢は落下していきます。的までの距離が長くなると、次第に矢が的の下部分に刺さるようになり、的に矢が届かなくなってきたと感じてしまいます。
- ②筒マウスを噛める場合、浅く噛んでいる場合が多いようです。それでは、口から息が漏れることも多く、口の中が矢を吹く瞬間に膨らむため、矢のスピードが遅くなり、矢は落下します。

2. その解決法

- ①的までの距離が長くなるほど、矢は大きく落下しますので、距離に応じて筒先を少しずつ上げていきます。少々息が弱くても、筒先の角度を上げていけば、女性の方でも十分矢が届きます。
- ②筒マウスは、深く噛めることによって、口の中も膨らまずに息も漏れることなく、一気に筒から出ていくようになります。今までとは異なり、

矢がそれほど落下することなく、いい音で的に刺さるようになります。

矢のトラブル解決の処方箋

- 1. 矢の中央部が少し折れたようになっている場合**
的に高い部分に刺さった矢ほど、矢抜きを斜めに引いてしまいがちです。その場合には、矢の先端よりの部分が折れ曲がりやすいので、矢抜きは的に対して直角に引いて下さい。
- 2. 矢に別の矢が当たってシワができた場合**
矢の太い部分にシワができた場合には、矢保護スティックを強く差し込んで、1日ほどそのままにしておくと、大体の矢が使えるようになります。
- 3. 吹いた矢が別の矢にダブった場合**
通常は、矢の先端の釘を指の爪か歯で摘み、ダブった矢を矢抜きで抜きますが、男性ならともかく女性の場合には大変かもしれません。こういう場合には、「洗濯ばさみ」の先端のギザギザ部分で矢の釘を抑えて、矢抜きを用いますと簡単に対処できます。
- 4. 矢の釘が抜けていた場合**
矢の釘が抜けていた場合または抜けかけていた場合には、釘を矢に差し込んでから少しだけ釘の先端部分を出して、瞬間接着剤を薄く塗り、素早く差し込んで下さい。

■次回のテーマ

今回は、「スランプからの脱出・吹矢の上達法」について述べていきたいと思います。

新規支部全国大募集!!

設立特典3ヶ月延長!! 2022年6月30日まで

5人集まれば新規支部が作れます!

なんと!ワンタッチ的スタンド1台 NEW 矢5ケースを新規支部ごとにプレゼント

年会費 撤廃します!!

新規入会者・現会員

入会費・年会費 0円

吹矢愛好者ならどなたの入会も大歓迎。他団体でお持ちの段位、級位、資格、役職も同待遇で認定します。

今日も吹矢日和

編集後記

●桜の開花とともに「スポーツ吹矢」にもようやく春がやってきた気がします。コロナの収束にはまだ少し時間がかかりそうですが蔓延防止等重点措置も解除され、これでようやく活動再開です!

●今号で特筆すべきは「新規支部の設立ラッシュ」です。この3~4ヶ月で新たな新規支部の設立が30ヶ所にも迫る勢いでした。しかもこれほど幅広い地域とは。振興協会の活動の輪が着実に広がっていると実感します。

●まだ寒い季節でしたが私も神奈川県に富山県そして新潟県の支部を訪問させていただきました。一生懸命に吹く皆様の姿、失敗した時の笑顔、振興協会に対する熱いエール、とても、たくさんの刺激をもらいました。これからもどんどん皆さんのところにお伺いし、一緒に思い切り吹きたいと思います。

●「会費0円」は思い切った決定です。会費の壁があって未入会の方も多いうです。そこで「スポーツ吹矢の普及第一」と決断させていただきました。これで皆が仲間です。

「楽しくなければ吹矢じゃない」皆で一緒にいっぱい楽しみましょう!!

一般社団法人 スポーツ吹矢振興協会 事務局長 田口 貴

お問い合わせ TEL 03-6206-2673(事務局) ★たくさんのお問い合わせ、お待ちしております!

私の日々の活動を紹介するホームページ内のブログ「今日も吹矢日和」も引き続き、ご愛顧のほどよろしくお願い致します。